

# 救急医療体制について

## 夜間、休日の急な病気やけがのときは

### ●電話相談

#### ◇とちぎ救急医療電話相談

経験豊富な看護師が家庭での対処法や救急医療の受診の目安などをアドバイスします。



子ども救急ガイドブック  
(栃木県作成)

**子ども【電話番号】 #8000** (携帯電話やプッシュ回線以外は「☎028-600-0099」へ)

【相談時間】月曜～土曜日 午後6時～翌朝8時  
日曜、祝休日 午前8時～翌朝8時 (24時間)

**大人(概ね15歳以上)【電話番号】 #7111** (携帯電話やプッシュ回線以外は「☎028-623-3344」へ)

【相談時間】月曜～金曜日 午後6時～午後10時  
土曜、日曜、祝休日 午後4時～午後10時

#### ◇精神科救急医療相談電話 (緊急に精神医療相談が必要になった時)

精神疾患を有する方や、そのご家族などからの緊急的な精神医療相談を電話で受け付けます。

【電話番号】☎0570-666-990 (一部のIP電話からの利用はできません)

【相談時間】平日 午後5時～午後10時 / 土・日・祝日 午前10時～午後10時

※かかりつけの医療機関がある場合は、まずそちらにご相談ください。

### ●一次(初期)救急医療機関 【比較的症状が軽い患者に対応】

保険証を忘れずに  
お持ち下さい

業務に関する問い合わせ：  
小山広域保健衛生組合  
☎0285-21-3330

#### ■夜間休日急患診療所

場 所	小山市大字神鳥谷2251-7 (小山市健康医療介護総合支援センター内)		
連 絡 先	☎0285-39-8880 FAX0285-39-8882		
診 療 日 時	平日	午後7時～午後10時	【内科・小児科】
	土曜日	午後7時～午後10時	
診 療 科	日曜、祝日、振替、 年末年始 (12月31日～1月3日)	午前10時～12時 午後1時～午後5時 午後6時～午後9時	
	そ の 他	受付時間は診療終了15分前までとなります。 内科医等が小児科の診察を担当することがありますので、事前に電話をしてから来院してください。	

#### ■休日急患歯科診療所

場 所	小山市大字神鳥谷2251-7 (小山市健康医療介護総合支援センター内)		
連 絡 先	☎0285-39-8881 FAX0285-39-8883		
診 療 日 時	日曜、祝日、振替、年末年始(12月31日～1月3日) 午前10時～12時 / 午後1時～午後4時		
そ の 他	受付時間は診療終了15分前までとなります。		

※夜間休日急患診療所及び休日急患歯科診療所の南側に夜間休日対応の院外薬局(3薬局)があります。

業務に関する問い合わせ：地域医療推進係

#### ■在宅当番医

☎0285-27-0500 (4月中) ☎0285-22-9523 (5月～)

診 療 日 時	毎日(下記の日程を除く) / 午後5時～翌日午前9時 土曜日、休前日、年末年始(12月29日～1月2日) / 午後5時～翌日午後5時		
当 番 病 院 (1日2病院が 交代で診療※)  ※当番日については 市広報・ホームペー ジよりご確認ください	石橋総合病院	下野市下古山1-15-4	☎0285-53-1134
	小金井中央病院	下野市小金井2-4-3	☎0285-44-7000
	杉村病院	小山市城山町2-7-18	☎0285-25-5533
	小山整形外科内科	小山市雨ヶ谷753	☎0285-31-1331
	光南病院	小山市乙女795	☎0285-45-7711
	野木病院	野木町友沼5320-2	☎0280-57-1011
そ の 他	受診する際は、必ず事前に病院へ電話をお願いします。各医療機関では医師が交代で当直制をとっており希望する治療が困難な場合もあります。		



小山市ホームページ  
(在宅当番日掲載)

救急車で搬送するなど緊急性が高く、高度な治療を必要とする場合は

## ●二次救急医療機関【入院を必要とする患者の受入病院】

### ■病院群輪番制病院

新小山市民病院	☎0285-36-0200 (月、水、金、土、日曜日)
石橋総合病院	☎0285-53-1134 (火、木曜日)
光南病院	☎0285-45-7711 (火、木曜日)
小金井中央病院	☎0285-44-7000 (金曜日)
自治医科大学附属病院救命救急センター	☎0285-44-2111 (日曜日)

### ■小児二次救急医療機関

新小山市民病院	☎0285-36-0200 (日曜・祝日の昼間 午前8時～午後6時)
自治医科大学附属病院救命救急センター	☎0285-44-2111 (毎日の夜間 午後6時～翌午前8時)

## ●三次救急医療機関【手術や入院を必要とする、より重症な患者の受入病院】

自治医科大学附属病院救命救急センター	☎0285-44-2111 (毎日の夜間)
--------------------	-----------------------

## みんなで救急医療を守ろう！皆さんへ3つのお願い

- 1 かかりつけ医（医科・歯科・薬局）をもちましょう
- 2 出来るだけ診療時間内に受診しましょう
- 3 救急車は本当に必要な時だけ利用しましょう



・救急医療は緊急事態に備えるもので、少人数の診療体制となっており、専門的な診療が受けられない場合があります。体の不調を感じた時は、早めに「かかりつけ医」に相談し、必要であれば、専門医を紹介してもらいましょう。

・緊急性のない救急車の利用が多くなると、本当に救急車が必要な人へ速やかに救急車を出動させることができなくなります。症状に応じた利用を心がけましょう。

### こんなときにはすぐに 119番!!

- ・意識がないとき
- ・けいれんがとまらないとき
- ・息づかいがあらく呼吸が困難になっているとき
- ・激痛（頭痛・胸痛・腹痛）があるとき
- ・出血が激しく止まらないとき

### 救急車がくるまでに 準備しておく便利なもの

(総務省消防庁救急車利用リーフレットより)

- ・保険証や診察券
- ・お金
- ・靴
- ・普段飲んでいる薬（お薬手帳）

### 乳幼児の場合はさらに

- ・母子健康手帳
- ・紙おむつ
- ・哺乳瓶
- ・タオル

